

2018年11月13日

各位

会社名 株式会社くふうカンパニー  
代表者名 代表取締役 堀口 育代  
代表取締役 新野 将司  
(コード番号：4399 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 菅間 淳  
(TEL. 03-6264-2323)

### 株式会社オウチーノの業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び組織構成の再編成を踏まえ、2018年2月14日に公表した株式会社オウチーノの2018年12月期(2018年1月1日～2018年12月31日)における通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2018年12月期の連結業績予想数値の修正

株式会社オウチーノ(以下、「オウチーノ」と言います)は、2018年12月期の連結業績予想については、売上高は16億円、営業利益は黒字になると予想しておりましたが、通期の業績見通しを、売上高は10億円、営業損失は3億円へ修正いたします。

#### 2. 修正の理由

オウチーノは、住まいを売買するユーザーに向けた住宅・不動産関連ポータル事業、住まいやエリアに関するコンテンツメディアである「ヨムーノ」を柱とする生活関連メディアサービス事業、富裕層向け物件仲介・コンシェルジュサービスを中心とした富裕層向けコンサルティング事業の3つの事業領域で事業運営を行ってまいりました。

「ヨムーノ」は、2017年12月期より、生活関連メディアとして戦略事業化する方針の下リニューアルしており、12ヶ月で月間ユニークユーザー数を523万人(2018年10月実績)まで約40倍伸長し、メディアパワーの強化を達成いたしました。しかし、営業体制の構築遅延による収益化の遅れに伴い、2018年12月期に予定していた売上高が未達となる見通しです。

また、サービス開発の源泉となるエンジニアやディレクターの採用を先行して進めてきた結果、社内リソースの獲得及び開発体制の構築を実現いたしました。しかし、売上高の未達により人件費その他の費用を賄うに至らず、2018年12月期に予定していた営業利益の黒字化が遅れる見通しです。

並びに、当社は、オウチーノと株式会社みんなのウェディングとの共同株式移転により、2018年10月1日付けで両社の持株会社として設立いたしました。オウチーノの完全子会社である株式会社Seven Signatures International(以下、「セブリングネチャーズ」と言います)を、オウチーノの非連結子会社とし、当社の完全子会社として組織化しております。これに伴い、オウチーノの通期業績見通しより、セブリングネチャーズの2018年10月から2018年12月までの業績見通し金額を除いております。

今後、グループ会社を含めた横断的な組織改革を実施し、オウチーノの早期の黒字化を目指してまいります。

以上